

# 学校支援ボランティア等推薦書

ふりがな 氏名		生年月日	昭和 平成	年 月 日	性別	受験 番号	※
------------	--	------	----------	-------	----	----------	---

※ 上記枠内は、志願者本人が記入してください。(受験番号は記入不要)

1 教員としての推薦の程度 ※ 該当する内容のアルファベットに○印をお付けください。

A 活躍が大いに期待できる	B 経験を積むことで活躍が期待できる	C 現段階では判断がつかない
---------------	--------------------	----------------

2 学校支援ボランティア等の内容及び推薦内容

<p>学校支援ボランティア等期間</p> <p style="text-align: center;">平成・令和 年 月 日～平成・令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">週 日、一日 時間程度 または 回数 回、一日 時間程度</p>
<p>学校支援ボランティア等実施学校名</p>
<p>学校支援ボランティア等の名称</p>
<p>学校支援ボランティア等の内容 ※ 該当する内容のアルファベットに○印をお付けください。 (複数回答可)</p> <p>a. 学習指導(各教科等の授業)の補助    b. 特別な支援を必要とする児童生徒への指導の補助</p> <p>c. 教育相談等(学習相談を含む)の補助    d. 実験や実習等の補助</p> <p>e. その他(具体的に記述: _____ )</p>
<p>推薦内容</p>
<p>※ 学校支援ボランティア等を所管する教員委員会または大学に、報告書等を提出している場合は、その報告書等を添付することで推薦内容にかえることができます。その場合、「別添〇〇書参照」等と御記入ください。</p>
<p style="text-align: center;">上記のとおりであることを証明する 学 校 名</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日 職・氏名 校長</p>

※ さいたま市教育委員会教育長宛て親展扱いとし、志願者にお渡しください。  
 ※ 記載に際しては、裏面を参照してください。

## 「志願者」の方へ

- 1 学校支援ボランティア等推薦書は、任意提出です。この推薦書は、選考の際の参考資料とします。
- 2 学校支援ボランティア等とは、教育実習（介護実習を含む）以外に学校でボランティア等を実施した場合をいいます。（学校フィールド・スタディ等、大学で単位認定を受けたものを含みます。）
- 3 学校支援ボランティア等実施対象校は、国公立の小・中・高等・中等教育学校および特別支援学校（小学部・中学部）とします。
- 4 学校支援ボランティア等実施対象期間は、平成30年4月1日から令和3年6月30日とします。なお、実施期間や実施回数については特に規定はありません。
- 5 学校支援ボランティア等対象校が複数の場合は、その中の任意の1校を対象とします。
- 6 氏名、生年月日及び性別は、志願者本人が記入してください。
- 7 記入者は、学校支援ボランティア等を実施した校長です。

## 「学校支援ボランティア等推薦書」記入者の方へ

- 1 学校支援ボランティア等推薦書は、さいたま市立学校教員採用選考試験時に任意で提出する書類です。この推薦書は、選考の際の参考資料とします。記入者は必要事項を記入し、証明してください。

なお、学校支援ボランティア等推薦書は、さいたま市教育委員会教育長宛て親展扱いとし、厳封の上、志願者にお渡しください

- 2 学校支援ボランティア等を所管する教員委員会又は大学に、報告書等を提出している場合は、その報告書等を添付することで「学校支援ボランティア等推薦書」の推薦内容の記入にかえることができます。その場合、推薦内容欄には「別添〇〇書参照」等と記入し、添付書類には校長による原本証明を行ってください。

なお、添付書類を提出する場合であっても、「学校支援ボランティア等推薦書」の推薦内容以外は、御記入願います。